

市民1人当たりの
借金はいくら？

借金（市債）残高
32 万 9,352 円

■総残高は 164 億 7,055 万円です。
■令和3年3月末の住民基本台帳人口
(50,009 人) で算出しています。

市では主に公共施設の整備を行う時などに借金をします。令和2年度は、新設小学校設置事業や指定避難所環境整備事業のほか、公立学校情報通信ネットワーク整備事業（GIGA スクール構想）、保育所等環境整備補助事業、市道整備事業などを行い、その財源として借金をしました。将来の財政負担を増やさないためにも計画的に借入れを行うよう努めていきます。

市民1人当たりの
貯金はいくら？

貯金（基金）残高
19 万 8,838 円

■総残高は 99 億 4,367 万円です。
※出納整理期間中の積み立てを含みます。
■令和3年3月末の住民基本台帳人口
(50,009 人) で算出しています。

市の貯金（基金）は、将来の緊急の支出に備える財政調整基金のほか、ふるさとづくり基金、義務教育施設整備基金など、さまざまな目的で積み立てた基金があります。将来にわたって安定的な財政運営を行うため、計画的な運用に努めていきます。

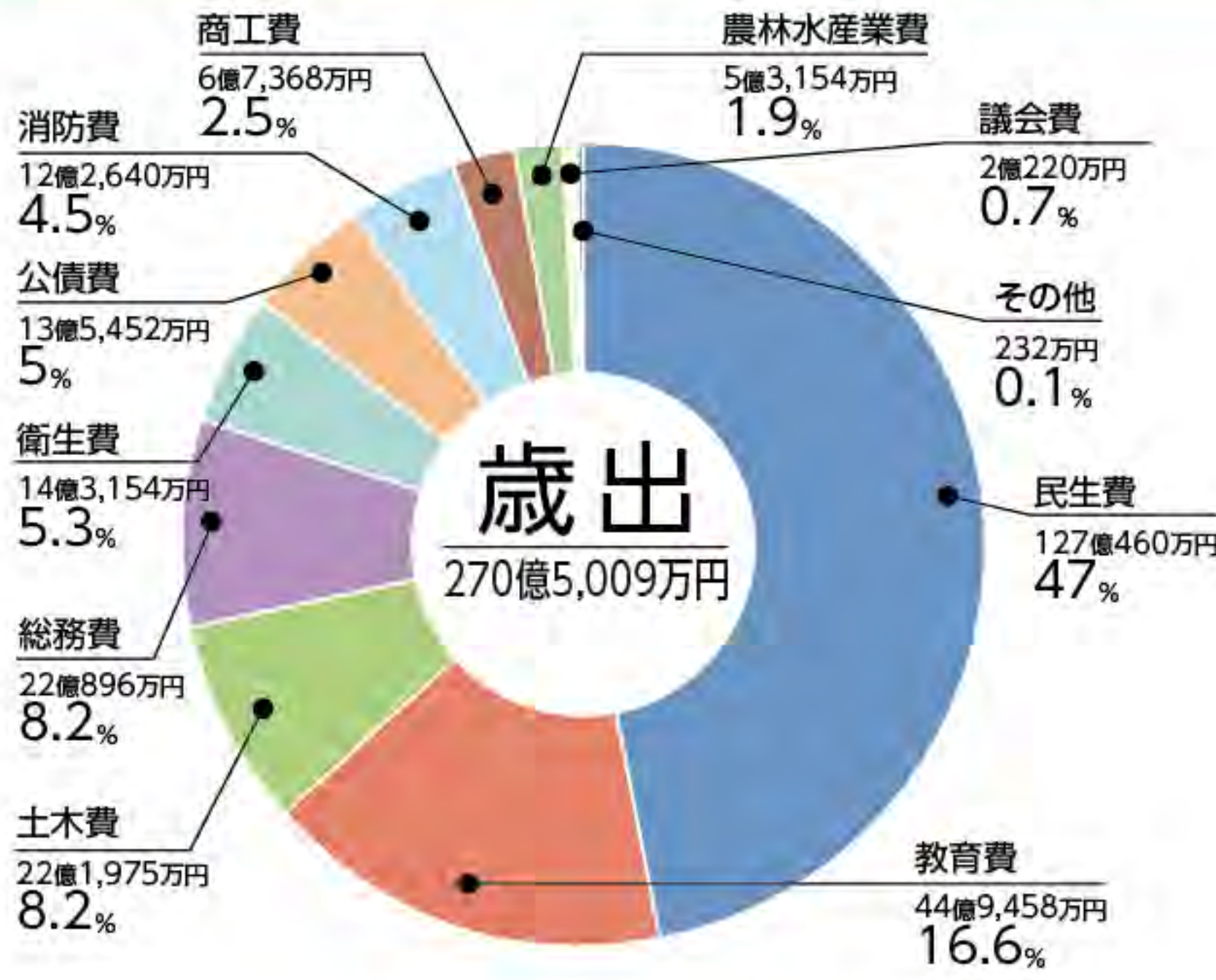
財政調整基金残高の推移

令和2年度末	75 億 8,965 万円
令和元年度末	76 億 2,499 万円
増減額	- 3,534 万円

【主な増減理由】

令和元年度決算において発生した剰余金から 4 億 5,700 万円を積み立てました。令和2年度は、地方交付税の減少や、新型コロナウイルス感染症対策の実施などにより財源が不足したため、4 億 9,853 万円を取り崩しました。

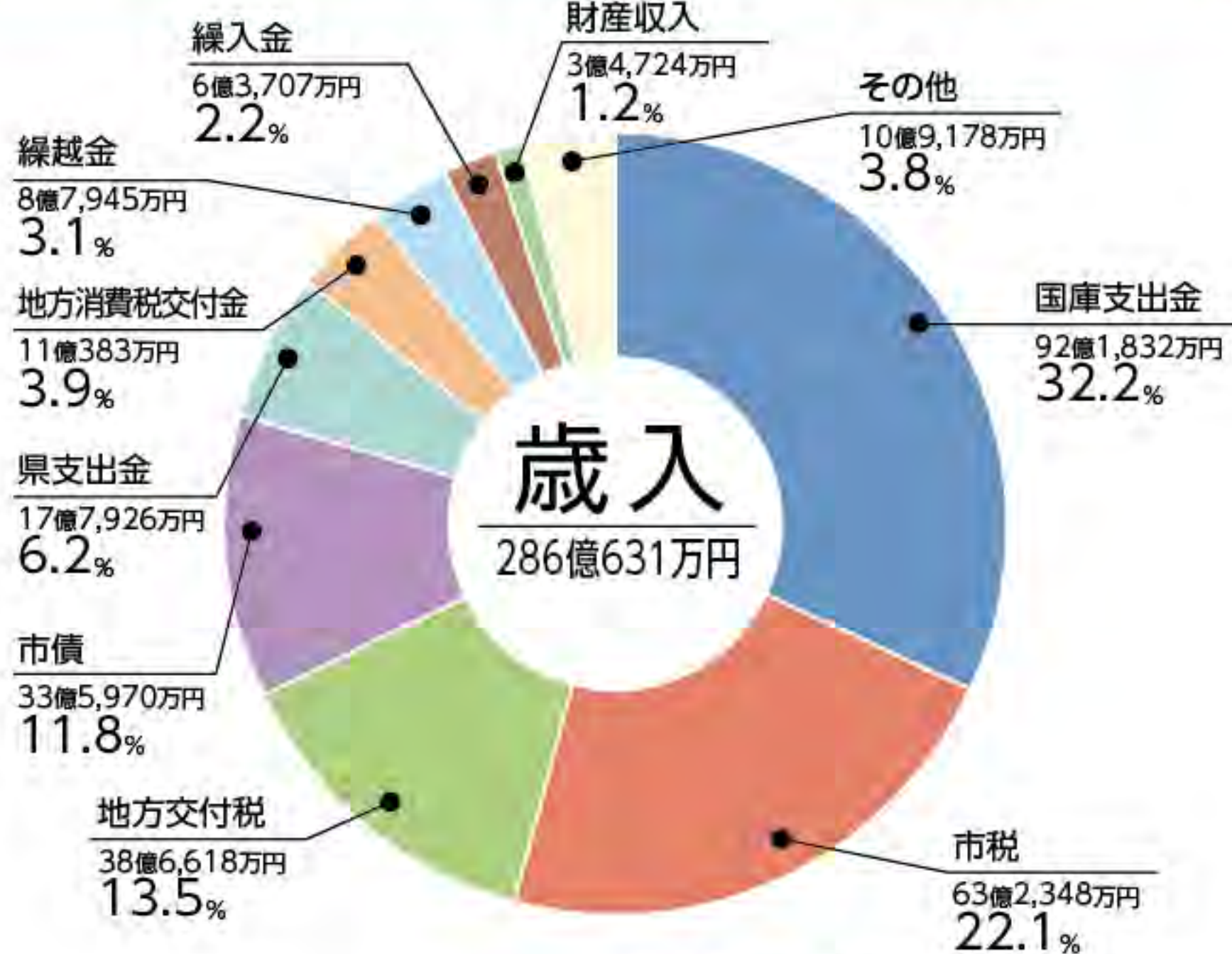
一般会計歳出決算額 270 億 5,009 万円



内訳	用語解説	決算額 (令和2年度)	前年度決算額 (令和元年度)	増減額 (前年比)
民生費	高齢者、障がい者、児童などの福祉経費	127 億 460 万円	72 億 4,195 万円	+ 54 億 6,265 万円
教育費	小・中学校、幼稚園などの教育関係経費	44 億 9,458 万円	23 億 7,347 万円	+ 21 億 2,111 万円
土木費	道路や河川、公園などを整備する経費	22 億 1,975 万円	17 億 1,393 万円	+ 5 億 582 万円
総務費	市の全般的な管理事務費、選挙費など	22 億 896 万円	23 億 1,585 万円	- 1 億 689 万円
衛生費	環境保全、健康増進などの経費	14 億 3,154 万円	14 億 3,351 万円	- 197 万円
公債費	国や金融機関から借りたお金の返済費用	13 億 5,452 万円	13 億 3,605 万円	+ 1,847 万円
消防費	消防や災害対策のための経費	12 億 2,640 万円	12 億 6,523 万円	- 3,883 万円
商工費	商工業や観光の振興のための経費	6 億 7,368 万円	4 億 9,059 万円	+ 1 億 8,309 万円
農林水産業費	農林水産業の振興を図るための経費	5 億 3,154 万円	6 億 2,914 万円	- 9,760 万円
議会費	議会運営のための経費	2 億 220 万円	2 億 627 万円	- 407 万円
その他	労働費、災害復旧費、諸支出金	232 万円	1,923 万円	- 1,691 万円
合計		270 億 5,009 万円	190 億 2,522 万円	+ 80 億 2,487 万円

一般会計歳出
特別定額給付金給付事業や新設小学校設置事業などの実施により増加
特別定額給付金給付事業や子育て世帯支援金給付事業などを実施したことにより、民生費が増加しました。また、新設小学校設置事業に伴う建築工事費の増加や、GIGA スクール構想の実現に向けた整備事業の実施により教育費などが増加したことにより、歳出全体では、前年度より 80 億 2 億 4 億 8 万 7 千 円の増加となりました。

一般会計歳入決算額 286 億 631 万円



内訳	用語解説	決算額 (令和2年度)	前年度決算額 (令和元年度)	増減額 (前年比)
国庫支出金	市の事業へ国から交付されたお金	92 億 1,832 万円	24 億 8,883 万円	+ 67 億 2,949 万円
市税	皆さんに納めていただいた税金	63 億 2,348 万円	62 億 8,138 万円	+ 4,210 万円
地方交付税	全ての自治体が一定水準のサービスができるよう国から交付されたお金	38 億 6,618 万円	38 億 8,897 万円	- 2,279 万円
市債	国や金融機関から借りたお金	33 億 5,970 万円	16 億 7,390 万円	+ 16 億 8,580 万円
県支出金	市の事業へ県から交付されたお金	17 億 7,926 万円	17 億 2,896 万円	+ 5,030 万円
地方消費税交付金	消費税を財源として交付されたお金	11 億 383 万円	8 億 9,644 万円	+ 2 億 739 万円
繰越金	前年度決算の結果、繰り越されたお金	8 億 7,945 万円	7 億 2,339 万円	+ 1 億 5,606 万円
繰入金	特別会計から繰り入れたお金や貯金（基金）の取り崩し	6 億 3,707 万円	11 億 1,729 万円	- 4 億 8,022 万円
財産収入	市が有する財産の貸付、売り払いなどによって得た収入	3 億 4,724 万円	3 億 5,405 万円	- 681 万円
その他	各種交付金、使用料、手数料など	10 億 9,178 万円	12 億 846 万円	- 1 億 1,668 万円
上記のうち寄付金の額		(1 億 2,445 万円)	(3,660 万円)	(+ 8,785 万円)
合計		286 億 631 万円	203 億 6,167 万円	+ 82 億 4,464 万円

一般会計歳入
国庫支出金や市債が増加
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や特別定額給付金の給付事業として国から交付された国庫支出金の増加や、新設小学校設置事業の財源とした市債の増加により、歳入全体では前年度より 82 億 4 億 4 万 6 千 4 万 円の増加となりました。

令和2年度

決算
報告

令和2年度の各決算がまとまりましたので報告します。一般会計における歳入決算の総額は、286 億 631 万円、歳出決算の総額は 270 億 500.9 万円で、その差引額は、15 億 562.2 万円となりました。そのうち、翌年度へ繰り越したとなった事業の財源を除いた剰余金のうち 6 億 430.0 万円を、財政調整基金に積み立て、残りを翌年度へ繰り越しました。

問い合わせ先 財政課財政係 ☎(76) 0963



特別会計

会計名	歳入	歳出
太陽光発電事業特別会計	7,318 万円	3,732 万円
鉄道経営対策事業特別会計	5,031 万円	5,031 万円
国民健康保険（事業勘定）特別会計	56 億 557 万円	54 億 7,697 万円
国民健康保険（診療所勘定）特別会計	1 億 2,185 万円	1 億 1,361 万円
後期高齢者医療特別会計	5 億 7,174 万円	5 億 7,022 万円
介護保険（保険事業勘定）特別会計	44 億 9,087 万円	44 億 6,795 万円
戸別浄化槽事業特別会計	595 万円	422 万円
農業集落排水事業特別会計	7,861 万円	7,077 万円
企業用地整備事業特別会計	150 万円	0 万円
富弘美術館事業特別会計	1 億 1,241 万円	1 億 486 万円
競艇事業特別会計	1,448 億 1,154 万円	1,445 億 4,550 万円

事業会計

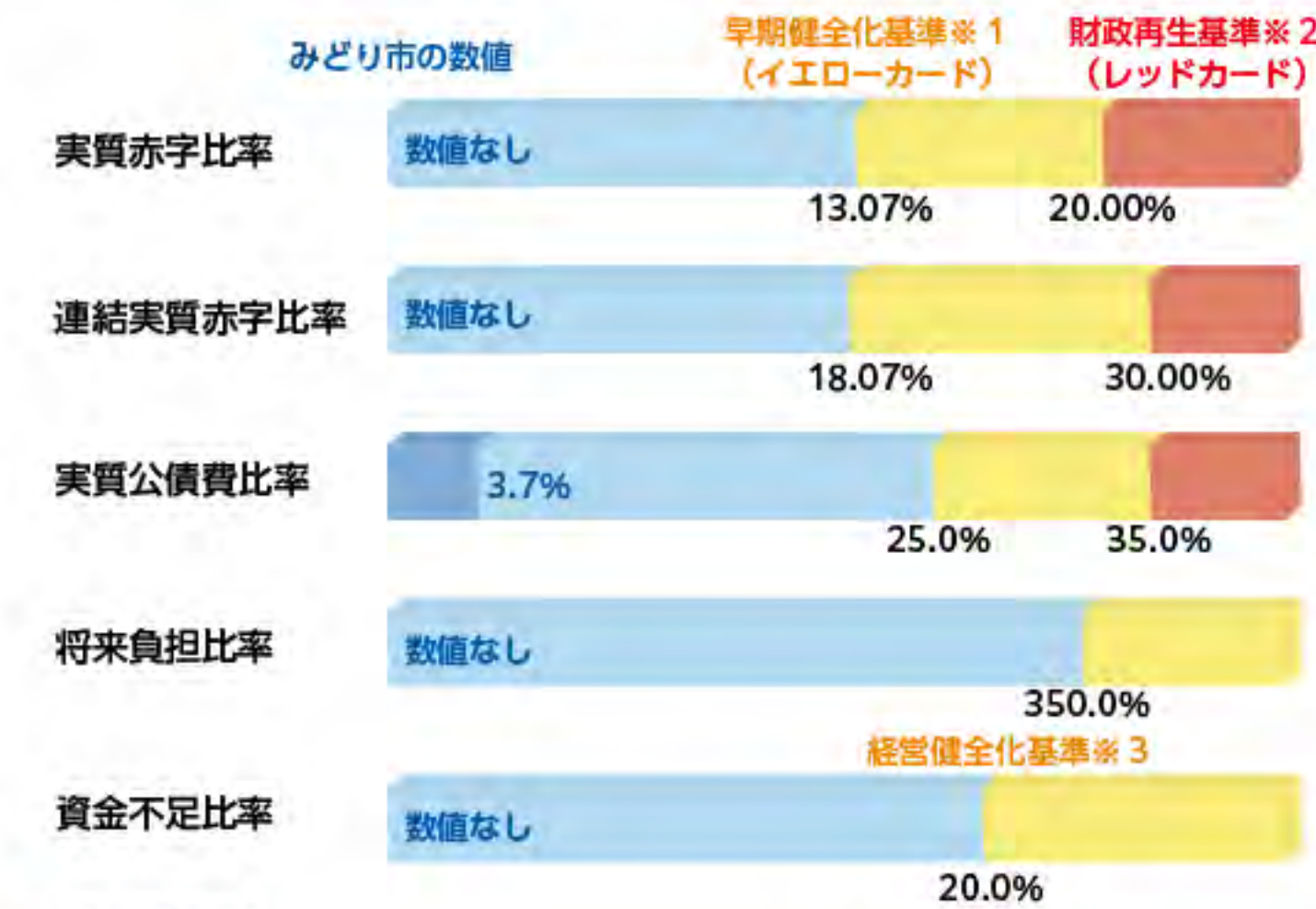
会計名	区分	収入	支出
簡易水道事業会計	収益的収入および支出※①	1 億 2,347 万円	1 億 1,723 万円
	資本的収入および支出※②	3,539 万円	4,903 万円
公共下水道事業会計	収益的収入および支出※①	6 億 3,963 万円	5 億 8,628 万円
	資本的収入および支出※②	4 億 1,860 万円	6 億 3,370 万円



※① 一事業年度の企業の経営活動に伴い、発生する全ての収益とそれに対応する全ての費用

※② 企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良および建設改良に係る企業償還金などの支出とその財源となる収入

健全化判断比率と資金不足比率



令和2年度決算に基づき算定を行った結果、みどり市の指標はいずれも定められた基準以下であり、適正な財政運営であるといえます。今後も、健全財政を維持しながら、効率的な財政運営に努めていきます。

健全化判断比率と資金不足比率
全会計において適正運営状況を維持
令和3年度に公表する健全化判断比率と各公営企業の資金不足比率についてお知らせします（地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項および第22条第1項の規定による公表）。

用語解説

指標	内容
健全化判断比率	実質赤字比率 福祉、教育、まちづくりなど、市の行政事務本体における赤字の程度を示す指標（数値なしは赤字ではないことを指します。）
	連結実質赤字比率 市の全ての会計の黒字と赤字を合算し、赤字額が黒字額を上回る場合にその程度を示す指標（数値なしは赤字ではないことを指します。）
	実質公債費比率 市の一般会計などが負担する公債費およびこれに準ずる経費の大きさを示す指標
	将来負担比率 将来支払っていく可能性のある負担が、財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標（数値なしは将来支払っていく可能性の高い負担が、基金などの預金や毎年の税收などで十分に賄えることを指します。）
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の大きさを示す指標（数値なしは資金不足ではないことを指します。） ※みどり市の公営企業は、太陽光発電事業特別会計、戸別浄化槽事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、企業用地整備事業特別会計、簡易水道事業会計、公共下水道事業会計で、いずれも資金不足ではありません。

- ※1）早期健全化基準…健全化判断比率の4つの指標のうち、いずれかが早期健全化基準以上となった場合、早期健全化団体として自主的な努力による財政の健全化が求められます。
- ※2）財政再生基準…健全化判断比率の将来負担比率を除く3つの指標のうち、いずれかが財政再生基準以上となった場合、財政再生団体として国などの関与を受けながら確実な財政の再生が求められます。
- ※3）経営健全化基準…公営企業の資金不足比率が経営健全化基準以上となった場合、経営健全化団体として自主的な努力による財政の健全化が求められます。

①健やかに生きる安心のまちづくり

- 保育園・認定こども園へ支払った委託料や給付費 …13 億 2,646 万円
- 桐生厚生総合病院への負担金・補助金など …1 億 4,316 万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種に要した経費 …1,100 万円



③安全で安心して生活できるまちづくり

- 指定避難所の環境整備 …2 億 1,338 万円
- 常備消防事業の委託 …8 億 777 万円
- 新型コロナウイルス感染症対策を含む避難所の備蓄品などの購入費 …730 万円



⑤質の高い利便性あるまちづくり

- 道路の新設や拡幅などに要した経費 …6 億 9,798 万円
- 道路の維持補修などの対応 …1 億 4,843 万円
- 景観まちづくり推進のための景観計画策定経費 …333 万円



⑦市民と行政が協働してまちをつくる

- 地域おこし協力隊事業 …4,873 万円
- 行政区の活動助成金 …3,862 万円
- マスコットキャラクター「みどモス」の運用に要した経費 …151 万円

②人を育て文化をはぐくむまちづくり

- 小・中学校の施設改修工事 …1 億 6,541 万円
- 笠懸西小学校（仮称）の建築工事費など …18 億 5,461 万円
- GIGA スクール構想の推進のための経費 …3 億 338 万円



④潤いある快適なまちづくり

- 阿左美駅の駅舎移設に伴う工事費と駅前広場の整備 …4 億 2,662 万円
- 合併処理浄化槽の設置に係る費用の補助 …4,137 万円
- わたらせ渓谷鉄道および上毛電気鉄道に対する新型コロナウイルス感染症対策などの支援 …3,076 万円



⑥にぎわいと活力あるまちづくり

- みどモス応援券の配布に要した経費…2 億 5,935 万円
- 個人旅行誘客強化事業（チカバケーション）の実施に要した経費 …1,414 万円
- 林業振興に関する市産材材質などの新規調査経費…582 万円



⑧自立した都市経営を実現する

- 諸証明のコンビニ交付事業に要した経費…1,606 万円
- ふるさと思いやり基金への積み立て …1,638 万円
- 公共施設個別施設計画策定および事業推進に要した経費 …1,546 万円

《令和2年度に実施した一般会計の主な施策・事業》